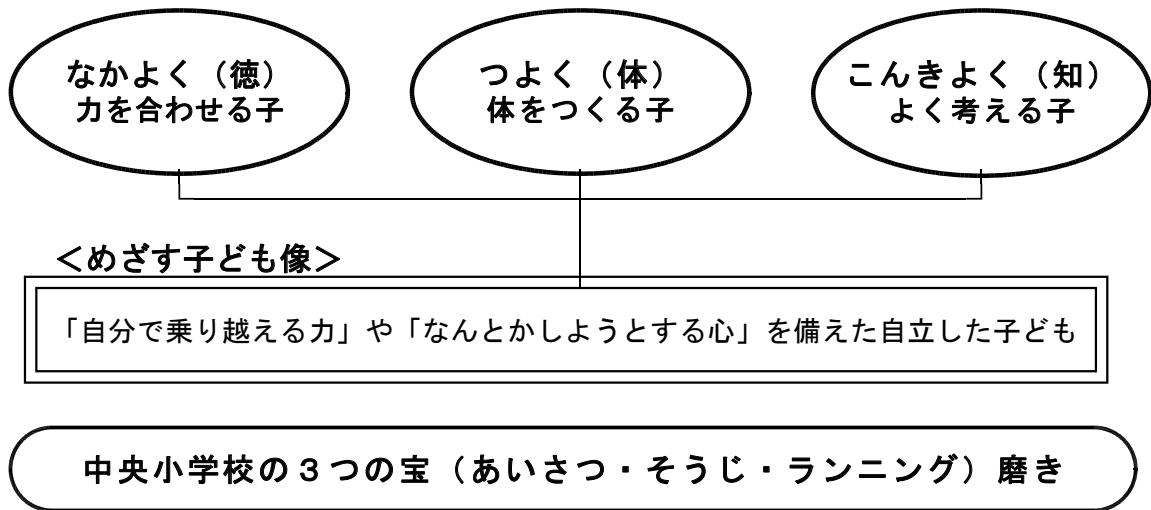


# 1 教 育 目 標

## (1) 本校の教育目標

校訓「なかよく・つよく・こんきよく」のもと、見えない根っこ（プラスの心）を育てることで、「自分で乗り越える力」や「なんとかしようとする心」を備えた自立した子どもを育てる。

### < 校 訓 >



## (2) 経営方針

- ア 家庭・地域と連携し、お互いに見えない部分やできない部分を助け合い、支え合うことのできるコミュニティ・スクールの基盤をつくる。
- イ 子ども一人一人に寄り添った教育活動を推進し、自分で考え動き出すことのできる子どもの育成に努める。
- ウ 仲間と共に学び合い深め合うことのできる「楽しい授業」づくり、そして「楽しい学校」づくりに努める。

## (3) 本年度の重点努力目標

- ア 見えない根っこの部分（プラスの心）を育てる。
  - ・子ども自身が理解できるように見える化し価値づけることで、子どもの自己肯定感を高める。
  - ・家庭、地域、学校で、子どもたちの良さを伸ばしていく。
  - ・一人一人の把握とその子に寄り添った指導を心がける。
- イ 子どもたちにたくさんの挑戦をさせる。
  - ・「失敗は学び」と捉え、失敗をおそれず、挑戦できるようにしていく。乗り越えることができるように自己効力感を高める。
- ウ 子どもたちに任せ、やりきらせる。
  - ・場を与え、多様な考えをもつ仲間と話し合い、折り合いをつけながら、自分たちでやりきらせ、本物の自信をつけさせる。
- エ 伝統である3つの宝「あいさつ・そうじ・ランニング」を磨き続ける。
  - ・「あいさつ」を通して「なかよく」するためのコミュニケーション能力を、「ランニング」を通して「つよく」なるための体力と気力を、「そうじ」を通して「こんきよく」なるための粘り強さを日々の生活の中で鍛える。
- オ 働き方改革にかかる業務改善
  - ・教育的効果を検証しながら教育活動を見直し、共通理解を図りながら、改善を進める。
  - ・地域連携やOJTの活用、働きやすい環境整備など、持続可能である働き方改革を進める。